

平成 26 年 度

(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

事 業 報 告 書

| | |
|--------------|----|
| I. 事業の状況 | 1 |
| II. 処務の概要 | 7 |
| III. 計算書類 | 10 |
| 貸借対照表 | 10 |
| 貸借対照表内訳表 | 11 |
| 正味財産増減計算書 | 12 |
| 正味財産増減計算書内訳表 | 13 |
| 財務諸表に対する注記 | 14 |
| 附属明細書 | 16 |
| 財産目録 | 17 |
| 監査報告書 (写) | 18 |

公益財団法人 八雲環境科学振興財団

I. 事業の状況

1. 助成事業

1-1. 環境研究助成事業

平成 26 年度 環境研究助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

自然環境の改善に寄与する研究に対する研究資金の助成

① 定研究

- ・ 総事業費 200 万円程度
- ・ 助成件数 2 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 100 万円以内
- ・ 募集テーマ

- A：災害と地域の環境に関する研究
- B：環境保全に関する研究（新テーマ）
- C：地域活性化に関する研究

② 一般研究

- ・ 総事業費 400 万円程度
- ・ 助成件数 8 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 50 万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成 26 年 3 月 3 日～4 月 10 日
- ・ 選考委員会開催 平成 26 年 5 月 12 日
- ・ 理事会にて承認 平成 26 年 5 月 26 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

① 特定研究

応募総数 1 件
助成実施件数 1 件
助成金額 100 万円

② 一般研究

応募総数 18 件
助成実施件数 9 件
助成金額 444.6 万円

環境研究助成事業合計

助成実施件数 10 件

助成金額 544.6 万円

(4)助成対象者

①特定研究

(単位：円)

| 所属機関 | 氏名 | 研究テーマ | 助成金額 |
|------------------|-------|------------------------------|-----------|
| 岡山理科大学 生物地球学部 | 佐藤 丈晴 | 南海トラフ巨大地震を想定した土砂災害危険度評価手法の改善 | 1,000,000 |
| 合計 1件 | | | 1,000,000 |

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

②一般研究

(単位：円)

| 所属機関 | 氏名 | 研究テーマ | 助成金額 |
|--------------------|--------|--|-----------|
| 就実大学 薬学部薬学科 | 工藤 季之 | 鳥類における性ホルモン関連遺伝子のエピジェネティック解析 | 500,000 |
| 岡山大学大学院自然科学研究科 | 押谷 潤 | 乾式粉体流動に基づく粒状廃棄物分離技術の開発 | 500,000 |
| 岡山理科大学 生物地球学部 | 武山 智博 | 魚類群集を指標生物とした河川の水環境の評価 | 498,000 |
| 津山工業高等専門学校 電気制御工学科 | 鳥家 秀昭 | 有害野生動物の複数頭捕獲檻のゲート閉鎖装置の開発 | 498,000 |
| 岡山大学資源植物科学研究所 | 杉本 学 | 紫外線UV-Cによる植物DNA酸化傷害の修復機能に関する研究 | 500,000 |
| 岡山大学資源植物科学研究所 | 園田 昌司 | セイタカアワダチソウの広域的出現が天敵昆虫の生態と生物機能に及ぼす影響の解析 | 450,000 |
| 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 | 有元 佐賀恵 | 大気環境汚染物質の太陽光曝露による新規遺伝毒性・発癌性 | 500,000 |
| 岡山大学大学院自然科学研究科 | 武安 伸幸 | 表面増強ラマン分光法による揮発性有機化合物の分析 | 500,000 |
| 岡山大学大学院自然科学研究科 | 今村 維克 | 金属製装置表面の電位制御による食品由来タンパク質汚れの低減 | 500,000 |
| 合計 9件 | | | 4,446,000 |
| 環境研究助成事業合計10件 | | | 5,446,000 |

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

1-2. 国際研究交流助成事業

平成26年度 国際研究交流助成事業を下記のとおり実施した。

(1)募集内容

- 環境科学に関する海外研究集会への参加、又は海外研究者の招聘にかかる渡航費用等の助成
- ・総事業費 80万円程度

- ・助成件数 4 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 20 万円以内

(2) 日程

- ・募集期間 平成 26 年 3 月 3 日～4 月 10 日
- ・選考委員会開催 平成 26 年 5 月 12 日
- ・理事会にて承認 平成 26 年 5 月 26 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

応募総数 4 件 (派遣)

助成実施件数 4 件

助成金額 77.5 万円

(4) 助成対象者

(派遣)

(単位：円)

| 所属機関 | 氏名 | 参加会議名 講演又は発表の表題 | 形態 | 開催地 | 助成金額 |
|------------------|-------|---|----|---------|---------|
| 岡山大学大学院自然科学研究科 | 大久保貴広 | 3rdInternational Conference on Energy and Environment-Related Nanotechnology(ICEEN2014) | 講演 | 中国 | 175,000 |
| 岡山県立大学 情報工学部 | 島崎 康弘 | 第 10 回スポーツ工学国際会議 | 発表 | イギリス | 200,000 |
| 岡山大学大学院社会文化科学研究科 | 山口 恵子 | World Congress of Environmental and Resource Economists 2014 in Istanbul | 発表 | トルコ | 200,000 |
| 岡山理科大学 生物地球学部 | 大橋 唯太 | 第 14 回欧州気象学会年次会議及び第 10 回応用気候学に関する欧州会議 | 発表 | チェコ・プラハ | 200,000 |
| 合計 4件 | | | | | 775,000 |

((注) 所属機関、役職名は申請時現在。

1-3. 研究集会助成事業

1. 初回募集について

平成 26 年度開催の研究集会助成事業を下記のとおり実施した。

(1) 募集内容

平成 26 年 10 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・総事業費 60 万円程度
- ・助成件数 2 件程度
- ・助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成 26 年 3 月 2 日～4 月 10 日
- ・ 選考委員会開催 平成 26 年 5 月 12 日
- ・ 理事会にて承認 平成 26 年 5 月 12 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

応募総数 2 件 助成実施件数 2 件、助成金額 60 万円

(4) 助成対象者

(単位：円)

| 所属機関 | 氏名 | 研究集会名（主催機関名） | 開催地 | 助成金額 |
|----------------------|-------|------------------|-----|---------|
| 岡山大学大学院 自然科学研究科 | 富田 栄二 | 第 52 回燃焼シンポジウム | 岡山 | 300,000 |
| 岡山大学大学院 生命環境科学研究科 | 氏原 岳人 | 日本地域学会第 52 回年次大会 | 岡山 | 300,000 |
| 研究集会助成事業合計 2 件 | | | | 600,000 |

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

2. 追加募集について

平成 26 年度開催の研究集会助成事業について下記のとおり追加募集を行い、実施した。

(1) 募集内容

平成 27 年 5 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までに岡山県内で開催される環境科学に関する研究集会等に対する助成

- ・ 総事業費 30 万円程度
- ・ 助成件数 1 件程度
- ・ 助成金額 1 件あたり 30 万円以内

(2) 日程

- ・ 募集期間 平成 25 年 12 月 15 日～平成 26 年 1 月 15 日
- ・ 書面審査による選考 平成 26 年 1 月 17 日

(3) 応募件数、助成実施件数及び助成金額

応募総数 2 件 助成実施件数 1 件、助成金額 30 万円

(4) 助成対象者

(単位：円)

| 所属機関 | 氏名 | 研究集会名（主催機関名） | 開催地 | 助成金額 |
|----------------------|------|----------------|-----|---------|
| 岡山大学大学院 生命環境科学研究科 | 前野詩朗 | 土木学会平成27年度全国大会 | 岡山 | 300,000 |
| 研究集会助成事業合計 1件 | | | | 300,000 |

(注) 所属機関、役職名は申請時現在。

2. その他の事業

2-1. 環境科学啓発事業（9万円）

小中高生の科学に対する関心離れや一般人の環境科学の啓発を目的に、岡山県内において広く活動している団体等に対して、ホームページにより公募した。結果、「岡山市少年少女発明クラブ」1件の応募があり、その1件を採択した。この団体は、「子どもの豊かな発想によるものづくり活動」を行う。この活動を通して子ども文化の振興を図り、技術・技法を伝達・習得させ、科学的な興味・関心、創作意欲を育てることを目的としている団体であり、活動資金として9万円の助成を実施した。

2-2. シンポジウム等の開催事業（研究成果発表会開催）

研究成果発表会を、「おかやま教育の日」協賛事業として、以下のとおり開催した。

| 開催日 | 発表者 | 開催場所 | 参加者数 | 入場料金 |
|-------------|-------------------------|---------------|------|------|
| 平成26年10月28日 | 平成25年度環境研究助成事業の助成対象者13名 | 岡山大学創立五十周年記念館 | 100名 | 無料 |



| 開催日 | 題目 | 開催場所 | 参加者数 | 入場料金 |
|------------|-------------------------------|-------------|------|------|
| 平成26年11月5日 | 「考えよう岡山の防災・減災 ～自然災害への備えを～」 | 山陽新聞社さん太ホール | 300名 | 無料 |



2-3. 出版物の編集・刊行事業（研究レポート集刊行）

平成 25 年度助成対象者の研究助成報告書等に基づき、平成 26 年 10 月に「研究レポート集 2014（第 15 号）」を刊行、300 部作成した。また、調査研究事業の成果として同年、11 月に「巨大地震に備えて」と題したレポート集を 300 部作成し、それぞれ岡山県内の研究機関、図書館等へ無料で配布した。



「巨大地震に備えて」



「研究レポート集 2014（第 15 号）」

2-4. 調査研究事業

平成 25 年度に岡山県の防災・減災をテーマに公共に対する提言の作成を目的とし、調査・研究の助成を実施したことの成果として「考えよう 岡山の防災・減災～自然災害の備えを～」と題したシンポジウムの開催及び「巨大地震に備えて」と題した研究レポート集を刊行し、配布した。

Ⅱ. 処 務 の 概 要

1. 役員他に関する事項

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| 役 職 | 氏 名 | 就任年月日 | 現 職 |
|-----------|------------------|------------------|----------------------------|
| 理事長 理事 | 小谷 裕司 | 平成 26 年 5 月 26 日 | ㈱エイト日本技術開発代表取締役社長 |
| | 河野 伊一郎 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 岡山大学名誉教授 (元学長) |
| | 赤木 靖春 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 学校法人加計学園専務理事 |
| | 沖 陽子 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| | 辻 英明 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 岡山県立大学学長 |
| | 佐藤 豊信 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| | 伊丹 文雄 | 平成 26 年 5 月 26 日 | E・Jホールディングス㈱顧問 |
| 監事 | 西田 秀史 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 弁護士 |
| | 石村 顕示 | 平成 26 年 5 月 26 日 | 税理士 |
| | 小谷 浩治 | 平成 26 年 5 月 26 日 | E・Jホールディングス㈱総務部長 |
| 評議員 | 本水 昌二 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山大学名誉教授 |
| | 杉尾 剛 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山大学名誉教授・杉尾化学合成独立栄養細菌研究所所長 |
| | 波田 善夫 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山理科大学学長 |
| | 西垣 誠 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| | 阿部 宏史 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山大学理事・副学長 |
| | 鳥越 良光 | 平成 24 年 10 月 1 日 | 岡山商科大学大学院商学研究科教授 |
| | 岩田 正晴 | 平成 24 年 10 月 1 日 | ロック地域計画事務所 代表 |
| | 谷本 俊夫 | 平成 24 年 10 月 1 日 | E・Jホールディングス㈱顧問 |
| 藤井 勉 | 平成 24 年 10 月 1 日 | ㈱エイト日本技術開発取締役 | |
| 選考委員 | 稲井 寛 | 平成 26 年 6 月 1 日 | 岡山県立大学情報工学部教授 |
| | 坂本 圭児 | 平成 26 年 6 月 1 日 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| | 星野 卓二 | 平成 26 年 6 月 1 日 | 岡山理科大学総合情報学部教授 |
| | 大久保賢治 | 平成 26 年 6 月 1 日 | 岡山大学大学院環境生命科学研究科教授 |
| | 永井 泉治 | 平成 26 年 6 月 1 日 | ㈱エイト日本技術開発 技術企画部長 |

2. 職員に関する事項

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

| 役 職 | 氏 名 | 採用年月日 | 給与 | 担当事務 | 備考 |
|-----|-------|-----------|----|---------------|----|
| 事務局 | 小谷 満俊 | 平成26年6月1日 | 無給 | 企画及び総務 | 兼任 |
| 〃 | 二木 里美 | 平成26年6月1日 | 無給 | 企画及び総務、経理及び財務 | 兼任 |

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

| 開催年月日 | 出席者数 | 議事内容 | 会議の結果 |
|------------------|---------------------|--|----------------------------------|
| 平成 26 年 5 月 9 日 | 現在数 7 名 書面決議 | 1. 平成 25 年度事業報告の件 2. 平成 26 年度助成事業承認の件 3. 平成 26 年度環境科学啓発事業承認の件 4. 基本財産変更の件 5. 選考委員の選任の件 6. 評議員会の提案議案の件 | 可決 可決 可決 可決 可決 可決 |
| 平成 26 年 5 月 26 日 | 現在数 7 名 本人出席 6 名 | 1. 代表理事の選定の件 | 可決 |
| 平成 27 年 3 月 2 日 | 現在数 7 名 本人出席 5 名 | 1. 平成 27 年度事業計画及び収支予算の件 2. 平成 27 年度助成事業募集要項の件 3. 評議員会の提案議案の件 | 可決 可決 可決 |

(2) 評議員会

| 開催年月日 | 出席者数 | 議事内容 | 会議の結果 |
|------------------|---------------------|---|----------------------------|
| 平成 26 年 5 月 26 日 | 現在数 9 名 本人出席 7 名 | 1. 平成 25 年度事業報告の件 2. 理事・監事の選任の件 3. 平成 26 年度助成事業に関する件 4. 平成 26 年度環境科学啓発事業に関する件 5. 基本財産変更の件 | 可決 可決 可決 可決 可決 |
| 平成 27 年 3 月 2 日 | 現在数 9 名 本人出席 9 名 | 1. 平成 27 年度事業計画及び収支予算の件 2. 平成 27 年度助成事業募集要項の件 | 可決 可決 |

4. 主務官庁等の許可、認可及び承認に関する事項

該当事項はありません。

5. 契約に関する事項

| 契約年月日 | 相手方 | 契約の概要 |
|-----------------|---------------|-------------------------|
| 平成 26 年 4 月 1 日 | 株式会社エイト日本技術開発 | 財団事務を月額 50,000 円にて委託する。 |

6. 寄付金に関する事項

| 寄附目的 | 種類 | 数 | 領収金額 |
|------|----|---|-------------|
| 〃 | 個人 | 1 | 5,000 円 |
| 〃 | 法人 | 2 | 1,050,000 円 |

7. 主務官庁の指示に関する事項

該当事項はありません。

8. 税法上の収益事業に関する事項

該当事項はありません。

9. その他重要な事項
該当事項はありません。

貸借対照表

(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| I 資産の部 | | | |
| 1. 流動資産 | | | |
| 現金預金 | 581,148 | 879,962 | △ 298,814 |
| 流動資産合計 | 581,148 | 879,962 | △ 298,814 |
| 2. 固定資産 | | | |
| (1) 基本財産 | | | |
| 定期預金 | 47,912,000 | 47,912,000 | 0 |
| 投資有価証券 | 221,329,224 | 204,007,875 | 17,321,349 |
| 基本財産合計 | 269,241,224 | 251,919,875 | 17,321,349 |
| 固定資産合計 | 269,241,224 | 251,919,875 | 17,321,349 |
| 資産合計 | 269,822,372 | 252,799,837 | 17,022,535 |
| II 正味財産の部 | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | |
| 寄付金 | 269,241,224 | 251,919,875 | 17,321,349 |
| 指定正味財産合計 | 269,241,224 | 251,919,875 | 17,321,349 |
| (うち基本財産への充当額) | (269,241,224) | (251,919,875) | △ 17,321,349 |
| 2. 一般正味財産 | 581,148 | 879,962 | △ 298,814 |
| (うち基本財産への充当額) | 0 | 0 | 0 |
| 正味財産合計 | 269,822,372 | 252,799,837 | 17,022,535 |

貸借対照表内訳表
(平成27年3月31日現在)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合計 |
|---------------|---------------|---------------|--------|---------------|
| I 資産の部 | | | | |
| 1. 流動資産 | | | | |
| 現金預金 | | 581,148 | | 581,148 |
| 流動資産合計 | | 581,148 | | 581,148 |
| 2. 固定資産 | | | | |
| (1) 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 33,538,400 | 14,373,600 | | 47,912,000 |
| 投資有価証券 | 94,230,457 | 127,098,767 | | 221,329,224 |
| 基本財産合計 | 127,768,857 | 141,472,367 | | 269,241,224 |
| 固定資産合計 | 127,768,857 | 141,472,367 | | 269,241,224 |
| 資産合計 | 127,768,857 | 142,053,515 | | 269,822,372 |
| II 正味財産の部 | | | | |
| 1. 指定正味財産 | | | | |
| 寄付金 | 127,768,857 | 141,472,367 | | 269,241,224 |
| 指定正味財産合計 | 127,768,857 | 141,472,367 | | 269,241,224 |
| (うち基本財産への充当額) | (127,768,857) | (141,472,367) | | △ 269,241,224 |
| 2. 一般正味財産 | | 581,148 | | 581,148 |
| (うち基本財産への充当額) | | | | |
| 正味財産合計 | 127,768,857 | 142,053,515 | | 269,822,372 |

正味財産増減計算書

(平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

(単位：円)

| 科 目 | 当年度 | 前年度 | 増 減 |
|----------------------|-------------|-------------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | |
| (1) 経常収益 | | | |
| ①基本財産運用益 | 9,231,447 | 9,584,277 | △ 352,830 |
| 基本財産受取利息 | 831,447 | 1,184,277 | △ 352,830 |
| 基本財産受取配当 | 8,400,000 | 8,400,000 | |
| ②受取寄付金 | 1,055,000 | 1,060,000 | △ 5,000 |
| 受取寄付金 | 1,055,000 | 1,060,000 | △ 5,000 |
| ④雑収益 | 2,006 | 476 | 1,530 |
| 受取利息 | 2,006 | 476 | 1,530 |
| 経常収益計 | 10,288,453 | 10,644,753 | △ 356,300 |
| (2) 経常費用 | | | |
| ①事業費 | 9,090,253 | 9,135,820 | △ 45,567 |
| 研究支払助成金 | 7,211,000 | 8,438,465 | △ 1,227,465 |
| 会場費 | 837,053 | 131,615 | 705,438 |
| 印刷製本費 | 1,042,200 | 565,740 | 476,460 |
| ②管理費 | 1,497,014 | 1,382,757 | 114,257 |
| 事務委託料 | 600,000 | 600,000 | |
| 会議費 | 333,202 | 289,672 | 43,530 |
| 旅費交通費 | 289,130 | 235,000 | 54,130 |
| 印刷製本費 | 25,650 | 21,262 | 4,388 |
| 通信運搬費 | 57,102 | 39,540 | 17,562 |
| 消耗品費 | 8,183 | 4,438 | 3,745 |
| 租税公課 | 960 | 2,480 | △ 1,520 |
| 雑費 | 182,787 | 190,365 | △ 7,578 |
| 経常費用計 | 10,587,267 | 10,518,577 | 68,690 |
| 当期経常増減額 | △ 298,814 | 126,176 | △ 424,990 |
| 2. 経常外増減の部 | | | |
| (1) 経常外収益 | | | |
| 経常外収益計 | | | |
| (2) 経常外費用 | | | |
| 経常外費用計 | | | |
| 当期経常外増減額 | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 298,814 | 126,176 | △ 424,990 |
| 一般正味財産期首残高 | 879,962 | 753,786 | 126,176 |
| 一般正味財産期末残高 | 581,148 | 879,962 | △ 298,814 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | |
| 投資有価証券受贈額 | 17,000,000 | | 17,000,000 |
| 基本財産受取利息 | 321,349 | △ 55,125 | 376,474 |
| 当期指定正味財産増減額 | 17,321,349 | △ 55,125 | 17,376,474 |
| 指定正味財産期首残高 | 251,919,875 | 251,975,000 | △ 55,125 |
| 指定正味財産期末残高 | 269,241,224 | 251,919,875 | 17,321,349 |
| III 正味財産期末残高 | 269,822,372 | 252,799,837 | 17,022,535 |

正味財産増減計算書内訳表
(平成26年4月1日より平成27年3月31日まで)

(単位：円)

| 科 目 | 公益目的事業会計 | 法人会計 | 内部取引消去 | 合計 |
|---------------|-------------|-------------|--------|-------------|
| I 一般正味財産増減の部 | | | | |
| 1. 経常増減の部 | | | | |
| (1) 経常収益 | | | | |
| ①基本財産運用益 | 8,493,133 | 738,314 | | 9,231,447 |
| 基本財産受取利息 | 93,133 | 738,314 | | 831,447 |
| 基本財産受取配当 | 8,400,000 | | | 8,400,000 |
| ②受取寄付金 | 738,500 | 316,500 | | 1,055,000 |
| 受取寄付金 | 738,500 | 316,500 | | 1,055,000 |
| ④雑収益 | 2,006 | | | 2,006 |
| 受取利息 | 2,006 | | | 2,006 |
| 経常収益計 | | | | |
| | 9,233,639 | 1,054,814 | | 10,288,453 |
| (2) 経常費用 | | | | |
| ①事業費 | 9,090,253 | | | 9,090,253 |
| 研究費支払助成金 | 7,211,000 | | | 7,211,000 |
| 会場費 | 837,053 | | | 837,053 |
| 印刷製本費 | 1,042,200 | | | 1,042,200 |
| ②管理費 | 1,047,910 | 449,104 | | 1,497,014 |
| 事務委託料 | 420,000 | 180,000 | | 600,000 |
| 会議費 | 233,241 | 99,961 | | 333,202 |
| 旅費交通費 | 202,391 | 86,739 | | 289,130 |
| 印刷製本費 | 17,955 | 7,695 | | 25,650 |
| 通信運搬費 | 39,971 | 17,131 | | 57,102 |
| 消耗品費 | 5,728 | 2,455 | | 8,183 |
| 租税公課 | 672 | 288 | | 960 |
| 雑費 | 127,951 | 54,836 | | 182,787 |
| 経常費用計 | 10,138,163 | 449,104 | | 10,587,267 |
| 当期経常増減額 | △ 904,524 | 605,710 | | △ 298,814 |
| 2. 経常外増減の部 | | | | |
| (1) 経常外収益 | | | | |
| 経常外収益計 | | | | |
| (2) 経常外費用 | | | | |
| 経常外費用計 | | | | |
| 当期経常外増減額 | | | | |
| 当期一般正味財産増減額 | △ 904,524 | 605,710 | | △ 298,814 |
| 一般正味財産期首残高 | △ 340,764 | 1,220,726 | | 879,962 |
| 一般正味財産期末残高 | △ 1,245,288 | 1,826,436 | | 581,148 |
| II 指定正味財産増減の部 | | | | |
| 投資有価証券受贈額 | 17,000,000 | | | 17,000,000 |
| 基本財産受取利息 | 224,945 | 96,404 | | 321,349 |
| 当期指定正味財産増減額 | 17,224,945 | 96,404 | | 17,321,349 |
| 指定正味財産期首残高 | 110,543,912 | 141,375,963 | | 251,919,875 |
| 指定正味財産期末残高 | 127,768,857 | 141,472,367 | | 269,241,224 |
| III 正味財産期末残高 | 126,523,569 | 143,298,803 | | 269,822,372 |

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当事項はありません。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法

その他の有価証券

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

(2) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

3. 会計方針の変更

該当事項はありません。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

| 科 目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
|--------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 47,912,000 | 0 | 0 | 47,912,000 |
| 投資有価証券 | 90,007,875 | 0 | 90,007,875 | 0 |
| 投資有価証券 | 0 | 90,381,600 | 52,376 | 90,329,224 |
| 投資有価証券 | 100,000,000 | 0 | 0 | 100,000,000 |
| 投資有価証券 | 14,000,000 | 0 | 0 | 14,000,000 |
| 投資有価証券 | 0 | 17,000,000 | 0 | 17,000,000 |
| 合 計 | 251,919,875 | 107,381,600 | 90,060,251 | 269,241,224 |

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

| 科 目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産 からの充当額) | (うち一般正味財産 からの充当額) | (うち負債に対応 する額) |
|--------|-------------|----------------------|----------------------|------------------|
| 基本財産 | | | | |
| 定期預金 | 47,912,000 | (47,912,000) | 0 | 0 |
| 投資有価証券 | 90,329,224 | (90,329,224) | 0 | 0 |
| 投資有価証券 | 100,000,000 | (100,000,000) | 0 | 0 |
| 投資有価証券 | 14,000,000 | (14,000,000) | 0 | 0 |
| 投資有価証券 | 17,000,000 | (17,000,000) | 0 | 0 |
| 合 計 | 269,241,224 | (269,241,224) | 0 | 0 |

6. 担保に供している資産

該当事項はありません。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当事項はありません。

9. 保証債務（保証債務を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務
該当事項はありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりであります。

(単位：円)

| 種類及び銘柄 | 帳簿価額 | 時 価 | 評価損益 |
|---|-------------|-------------|-----------|
| SMBC日興証券株式会社 第762号利付商工債(4年) | 90,329,224 | 90,315,000 | △ 14,224 |
| 大和証券株式会社 株式会社三井住友銀行 第26回期限前償還条項付無担保社債 (劣後特約付)(10年) | 100,000,000 | 101,210,000 | 1,210,000 |
| 合計 | 190,329,224 | 191,525,000 | 1,195,776 |

(H27. 3. 31)

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当事項はありません。

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当事項はありません。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
該当事項はありません。

15. 重要な後発事象
該当事項はありません。

16. その他
該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記の5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳に記載のとおりであります。

2. 引当金の明細

該当事項はありません。

財 産 目 録
(平成27年3月31日現在)

(単位：円)

| 貸借対照表科目 | | 場所・物量等 | 使用目的 | 金額 | |
|---------|------|------------|---|---|-------------|
| (流動資産) | 現金 | | 運用資金として使用している | 83,214 | |
| | 預金 | 普通預金 | 運用資金として使用している | | |
| | | 三井住友銀行岡山支店 | | 491,149 | |
| | | 中国銀行奉還町支店 | | 6,785 | |
| 流動資産合計 | | | | 581,148 | |
| (固定資産) | 基本財産 | 定期預金 | 三井住友銀行岡山支店 | 公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。 | 47,912,000 |
| | | 投資有価証券 | SMBC日興証券株式会社 第762号利付商工債(4年) | 公益目的保有財産であり、公益目的事業(70%)、管理業務(30%)で使用している共用資産である。 | 90,329,224 |
| | | | (株)八雲株式優先株式280株 | 公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の財源として使用している。 | 14,000,000 |
| | | | (株)八雲株式普通株式340株 | 運用益を公益目的事業の財源として使用している。 | 17,000,000 |
| | | | 大和証券株式会社 株式会社三井住友銀行 第26回期限前償還条項付無担保社債(劣後特約付)(10年) | 公益目的事業に必要な収益事業等その他の業務又は活動のように供する財産として、運用益を管理費の財源に充てている。 | 100,000,000 |
| 固定資産合計 | | | | 269,241,224 | |
| 資産合計 | | | | 269,822,372 | |
| 正味財産 | | | | 269,822,372 | |